
デジタル証書 ユーザー利用ガイド



作成日 : 2024/10/17 (Ver.1.1)

はじめに

「オープンバッジウォレットサービス」は、株式会社 LecoS が提供するオープンバッジ・デジタル証書管理のためのプラットフォームです。

「デジタル証書」は、タブで表示されるウォレット内の別の区切りに保管され、みなさまが指定した提出先にだけ開示されます。オープンバッジの一般公開か非公開かという仕組みとは異なります。

オープンバッジウォレットでは、オープンバッジとデジタル証書を同時に表示して、管理することができます。

みなさまから提出をうけた提出先は、証書の内容を確認できるほか、ブロックチェーン上の情報と照合して改ざんがないかどうかワンクリックで検証可能です。

獲得したデジタル証書を所属企業などに提出してみましょう！

- ※ 本資料で使用しております画面の科目名等は、すべて架空のデータです。
- ※ 画面はイメージであり、実際の画面とは若干異なる場合があります。
- ※ 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。

目次

1. アカウント登録.....	3
1.1 新規アカウント登録	4
1.2 メール認証.....	5
2. ログイン/サインアウト.....	6
2.1 ログイン.....	6
2.2 サインアウト	7
◆ ウォレットを使いこなすための大切な 2 つのポイント.....	8
3. オープンバッジウォレット.....	9
3.1 トップページ	9
3.2 設定.....	11
3.3 メールアドレスを追加する/削除する	16
3.4 アカウントを統合する	17
4. デジタル証書.....	18
4.1 デジタル証書を受領する	18
◆ 参考：メールが届かない場合	20
4.2 （初回のみ）アカウントを作成する	20
4.3 デジタル証書を提出する	20
4.4 PDF をダウンロードする	21
4.5 ブロックチェーン情報と照合する（デジタル証書を外部検証）	22
◆ 参考：その他検証方法（ブロックチェーン利用時）	23

1. アカウント登録

「オープンバッジウォレットサービス」を利用するためのアカウント登録についてご説明します。

ユーザ情報の登録から本登録までの手順は以下の通りです。



オープンバッジ・デジタル証明書の発行には、事前に発行者にお伝えいただいた氏名、メールアドレスが利用されます。受領後のオープンバッジ・デジタル証明書は本人の所有物となり、受領者が作成した「オープンバッジウォレットサービス」のアカウント内で管理されます。

「オープンバッジウォレットサービス」の登録内容は受領者が公開しない限りは、外部に開示されません。

1.1 新規アカウント登録

- ① 「[発行者名]から[証書名]発行のお知らせ」メール内[ログイン/アカウントの作成に進む]ボタンをクリック後に表示される、「利用規約」を一読し[同意して情報入力] ボタンをクリック。
- ※ **アカウント作成に利用するメールアドレスは、はじめて受領するデジタル証書の発行者に登録したメールアドレスとなります。**
- ② オープンバッジウォレットアカウント登録画面にて、名、姓、パスワードの順に入力する。
- ③ 登録内容を確認し、[確認して仮登録メール送信] ボタンをクリック。
- ④ 送信完了の画面が表示されたら仮登録完了です。

【オープンバッジウォレットアカウント登録画面】

アカウント登録

01 利用規約同意 > **02 情報入力** > 03 仮登録メール発送

以下に表示されるメールアドレスでアカウントの作成を進めます。
登録されたメールアドレスがLecoSのユーザIDになります。

Sampleob@email.com

上記メールアドレスがご自身のものであることをご確認いただいた上で、アカウントを作成してください。

(他者のメールアドレスや、複数人で共用しているメールアドレスが表示されている場合、共有者の同意が取れている場合の利用に限ります。)

名 (例) 太郎 *

姓 (例) 山田 *

パスワード *

- ✔ 8文字~20文字以内にご入力ください。
- ✔ 英文/大・小文字/数字/特殊文字2文字以上を組み合わせてください。
- ✔ メールアドレスを含むことはできません。

パスワード 確認 *

確認して仮登録メール送信

- ※ パスワードの作成時にエラーメッセージが表示される場合があります。詳しくは、[「3.1.2 設定内【パスワード変更】」](#)をご参照ください。

1.2 メール認証

- ① [1.1 新規アカウント登録](#)で登録したメールアドレス宛に「オープンバッジサービス仮登録のお知らせ」メールが届きます。
- ② 登録したメールアドレスを確認し、本文内の「登録完了」ボタンをクリック。


- ③ アカウントのアクティブ化に関するメッセージが表示されたら「閉じる」ボタンをクリック。
- ④ ログイン画面が表示されたらアカウント登録完了です。

2. ログイン/サインアウト

「オープンバッジウォレットサービス」へログイン/サインアウトする方法をご説明します。

- ※ **先にアカウントを作成してください。アカウントがない場合、ログインはできません。アカウント登録方法は、「[1.1 新規アカウント登録](#)」～「[1.2 メール認証](#)」をご参照ください。**

2.1 ログイン

【専用画面よりログインする場合】

ログイン画面 <https://www.openbadge-global.com/ns/portal/openbadge/login>

- ① 登録したメールアドレスを入力し [次へ] ボタンをクリック。
- ② パスワードを入力し [ログイン] ボタンをクリック。
- ③ [証書一覧] タブをクリックし「証書一覧」画面が表示されたら完了です。

【ネットラーニング社「マイルーム」よりログインする場合】

- ※ **ネットラーニング社のサービスを利用かつ、オープンバッジの利用設定がある場合に限ります。**

- ① ネットラーニング社プラットフォームの「マイルーム」にログイン。
- ② トップページ左の [オープンバッジウォレット] ボタンをクリック。
- ③ [証書一覧] タブをクリックし「証書一覧」画面が表示されたら完了です。

注意

まだオープンバッジウォレットサービスのアカウントを作成していない場合、アカウント作成画面を表示します。（マイルームにログインしたメールアドレスを利用して、アカウント作成ができます。）



参考：パスワードを忘れた場合

ログイン画面でメールアドレスを入力後、[パスワード再設定]からパスワードの再設定ができます。新しいパスワード設定の確認メール内にある [新パスワードの設定] ボタンの有効期限は 24 時間です。

2.2 サインアウト

【専用画面よりログインし、サインアウトする場合】

- ① 画面右上のアイコンをクリックし [サインアウト] ボタンをクリック。
- ② ログイン画面が表示されたら完了です。

【ネットラーニング社「マイルーム」よりサインアウトする場合】

- ③ 「マイルーム」右上の [ログアウト] ボタンをクリック。
- ④ ログイン画面が表示されたら完了です。

◆ ウォレットを使いこなすための大切な2つのポイント

- ・ オープンバッジウォレット上での表示氏名
- ・ 複数のメールアドレス登録

オープンバッジウォレットの初回ログイン後に、ご確認ください。

「証書一覧」画面右上のプロフィールアイコンをクリックし「プロフィール設定」画面を開く。

(詳しい項目の説明は、「[3.2 設定内【プロフィール】](#)」を参照。)

1. オープンバッジウォレット上で表示される氏名を確認する



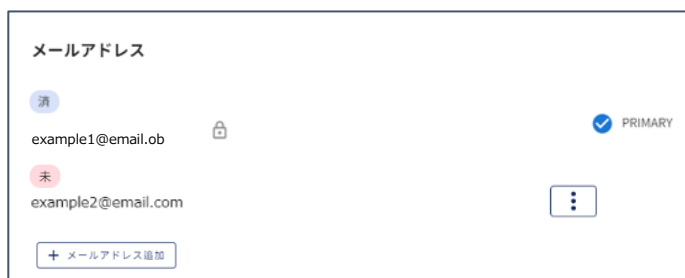
The screenshot shows a form with two input fields for a name. The top field is labeled '名前' (Name) and contains the text '花子'. The bottom field is labeled '姓' (Surname) and contains the text '山田'. A red asterisk and the text '* 表示は必須項目です。' (Display is a required item) are located at the top right of the form.

プロフィールに設定された氏名は、「公開ページ」（オープンバッジのみ対応）で表示されます。

2. メールアドレスを追加する

[メールアドレス追加]ボタンから、複数メールアドレスをウォレットに追加できます。

これにより異なるメールアドレスに発行されたデジタル証書を、1つのウォレットで管理できます。



The screenshot shows a screen titled 'メールアドレス' (Email Address). It lists two email addresses: 'example1@email.ob' with a blue '済' (Completed) status and a lock icon, and 'example2@email.com' with a red '未' (Not) status. The first address is marked as 'PRIMARY' with a blue checkmark. A '+ メールアドレス追加' (Add Email Address) button is at the bottom left. A three-dot menu icon is next to the second email address.

詳しい操作方法は、「[3.3 メールアドレスを追加する/削除する](#)」を参照。

3. オープンバッジウォレット

オープンバッジウォレットとは、オープンバッジ・デジタル証書保有者がウェブ上でオープンバッジ・デジタル証書をためておく入れ物のことです。ウォレットにログインすると、以下のサービスがご利用できます。

- ・ 受領したオープンバッジ・デジタル証書を一覧で管理
- ・ オープンバッジ・デジタル証書をオンライン上で共有・提出

3.1 トップページ

【トップページ】



The screenshot shows the LecoS Open Badge Wallet interface. At the top, there is a search bar (9) and user profile icons (7, 8). Below the search bar are tabs for 'バッジ一覧' (10) and '証書一覧'. The main content area is titled '証書一覧 5' and contains a table of digital certificates. The table has columns for '発行団体' (Issuing Organization), '証明書' (Certificate), and actions. Callouts 1 through 6 highlight specific elements: 1 points to the certificate list area, 2 to the '提出' (Submit) button, 3 to the 'PDF' button, 4 to the '検証' (Verify) button, 5 to a '失効' (Expired) status indicator, and 6 to a certificate entry. The table lists five sample certificates, each with a status icon (envelope or red dot) and the name 'サンプル証書⑤'.

項目	説明
① 証書一覧	発行完了したデジタル証書を表示します。 ※ デジタル証書の受領については、「 4.1 デジタル証書を受領する 」を参照

項目	説明
② 提出	- デジタル証書の公開ページ URL を取得することができ、所属企業への提出や履歴書に貼るなどの活用ができます。 公開ページについては、「4.3 デジタル証書を提出する」を参照。 - 株式会社ネットラーニングホールディングスが提供するブロックチェーン検証サイトでデジタル証書の有効検証を行う場合に必要なファイルがダウンロードできます。詳しくは、「4.5 ブロックチェーン情報と照合する（デジタル証書を外部検証）」を参照。
③ PDF	デジタル証書の PDF をダウンロードできます。
④ 検証	デジタル証書の真正性をブロックチェーン上の情報と照合して検証します。
⑤ 失効	発行者によってデジタル証書が失効された場合に表示されます。 （失効後は提出・PDF・検証機能が利用できなくなります。）
⑥ 発行者へメール	メールアイコンをクリックすると、発行者のお問い合わせ用メールアドレスが表示されます。（ご利用中のメーラーが起動します。）
⑦ お知らせ	デジタル証書の発行完了通知など、お知らせがある場合に画面上で通知します。
⑧ プロフィール	- プロフィール設定：「3.2 設定」を参照してください。 - 公開ウォレット：取得したバッジを一覧で共有します。（オープンバッジのみ対応） - 設定：「3.2 設定」を参照してください。 - ヘルプ：マニュアルやお問い合わせなどのサポートページを表示します。 - サインアウト：ログアウトできます。 これらの設定は、オープンバッジウォレット内でのみ反映されます。受領済みバッジのブロックチェーンに書き込まれた氏名等の情報は同期されませんのでご注意ください。 変更後の氏名/メールアドレスで新たにデジタル証書を受領したい場合は、発行者へご連絡ください。
⑨ 検索	バッジ、スキル、発行者を検索できます。 （オープンバッジのみ対応）
⑩ バッジ一覧	発行者から発行されたオープンバッジを確認できます。

3.2 設定

各種設定を変更する場合は、変更したい設定の内容を変更します。

【アカウント設定】



The screenshot shows the LecoS account settings page. The left sidebar contains navigation links: アカウント設定 (Account Settings), パスワード変更 (Change Password), お知らせ設定 (Notification Settings), and プロフィール (Profile). The main content area is titled 'メールアドレス' (Email Address) and includes the following elements:

- 1**: Email address list header.
- 2**: '+ メールアドレス追加' (Add Email Address) button.
- 3**: '自動受領' (Auto Receive) toggle switch.
- 4**: 'アカウント統合' (Account Merge) section with a link '統合したいアカウント登録' (Register Account to Merge).
- 5**: 'アカウント削除' (Account Deletion) section with a link '自分のウォレットアカウントにある情報を削除' (Delete information in your wallet account).
- 6**: 'PRIMARY' status indicator for the selected email address.
- 7**: Lock icon for the selected email address.

At the bottom of the page, there are links for '個人情報保護' (Personal Information Protection) and '利用規約' (Terms of Use), and a copyright notice: 'Copyright © 2020 - 2024 LecoS, Inc. All rights reserved.'

項目	説明
① メールアドレス	登録されているメールアドレスです。
② メールアドレス追加	クリックすると、オープンバッジウォレットにログインするメールアドレスを追加できます。 ※ 「 3.3 メールアドレスを追加する/削除する 」参照
③ 自動受領	一度バッジを受領したことがあれば、2 回目以降は受領手続きなしで受領できます。(オープンバッジのみ対応)
④ アカウント統合	他のメールアドレスで登録されたアカウントを統合できます。 ※ 「 3.4 アカウントを統合する 」参照
⑤ アカウント削除	ご自身でアカウントを削除できます。 削除理由を選択し、パスワードを入力することで可能です。

項目	説明
⑥ PRIMARY	メールアドレスを複数設定している場合、メインで使用するメールアドレスを以下の通り PRIMARY に設定してください。 1.メールアドレス横の  をクリックします。 2.[Primary 設定]をクリックします。
⑦ 鍵マーク	デジタル証書を作成したメールアドレスには 鍵マーク がつきます。 このメールアドレスは変更、削除ができません。 別のメールアドレスでオープンバジウォレットを使用したい場合は、新しいメールアドレスを追加してください。 ※ 「3.3 メールアドレスを追加する/削除する」参照

【パスワード変更】

設定画面からパスワードを変更できます。

- ・現在のパスワードを入力し、規則を満たす新しいパスワードを2回入力します。
- ・[パスワード変更] ボタンをクリックし、現在のパスワードと新しいパスワードを設定すると、変更が完了します。次回ログイン時から新しいパスワードが適用されます。

直近の変更 4 回目までに使用したパスワードはご使用になれません。ご注意ください。




 太山

バッジ一覧

 アカウント設定

 **パスワード変更**

 お知らせ設定

 プロフィール

パスワード変更

パスワードを設定してください。変更後には新しいパスワードでログインできます。直前 4 回目まで使用したパスワードはお使いできません。





- 8文字~20文字以内にご入力ください。
- 英文/大・小文字/数字/特殊文字2文字以上を組み合わせてください。
- メールアドレスを含むことはできません。



キャンセル

パスワード変更

個人情報保護 利用規約

Copyright © 2020 - 2024 LecoS, Inc. All rights reserved.

【お知らせ設定】※オープンバッジのみ対応

メールの受信設定を変更できます。

 LecoS

 太山

バッジ一覧

アカウント設定

パスワード変更

お知らせ設定

プロフィール

メールの受信設定

バッジの受領に必要なメールの受信

OFFに設定するとバッジを受領できなくなりますのでご注意ください。

ON

バッジの活用方法やお知らせ等のメールの受信

ONに設定するとPrimaryに設定したメールにメールが送信されます。

ON

個人情報保護 利用規約

Copyright © 2020 - 2024 LecoS, Inc. All rights reserved.

Copyright© LecoS, Inc. All Rights Reserved.

14

【プロフィール】



🔔 太山

バッジ一覧

⚙️ アカウント設定

🔑 パスワード変更

🔔 お知らせ設定

👤 **プロフィール**

プロフィール変更

この情報は、ご自身の公開ウォレットに表示されます。*表示は必須項目です。

①



画像アップロード

②

名*

姓*

③

+ 英語名追加

④

メッセージ

こんにちは。オープンバッジの取得に動んでいます。

キャンセル

保存

個人情報保護 利用規約

Copyright © 2020 - 2024 LecoS, Inc. All rights reserved.

項目	説明
① 画像アップロード	プロフィール画像をアップロードできます。 ・ファイル形式：PNG、JPG、JPEG ・サイズ：最大 3000 *3000 pixel （最小 250*250 pixel ） ・容量：5MB まで
② 氏名	ご自身で設定されたオープンバッジウォレットアカウントの氏名です。設定した氏名は「公開ページ」に表示されます。「名」→「姓」の順で表示されます。 1. 「名」と「姓」のボックス内に入力します。 2. 画面右下の[保存]ボタンをクリックします。

項目	説明
③ 英語名追加	[英語名追加]ボタンをクリックすると、氏名の英語名の入力欄が表示されます。
④ メッセージ	登録したメッセージは公開ページに表示されます。(オープンバッジのみ対応) 最大全角 500 文字入力できます。

3.3 メールアドレスを追加する/削除する

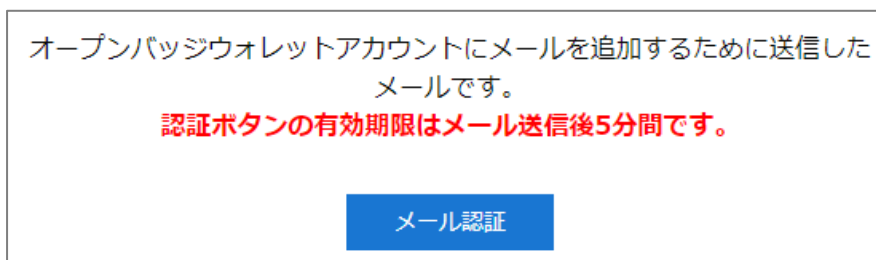
① メールアドレスを追加する

アカウント設定画面からメールアドレスを追加できます。

- ・ [メールアドレス追加]ボタンをクリック。ポップアップが表示されるので、追加したいメールアドレスを入力してください。



- ・ メール認証案内メールが追加したメールアドレス宛に送られます。メール内[メール認証]ボタンをクリックし、メール認証を行ってください。



※ **メール認証の有効時間は 5 分です。有効時間を過ぎてしまった場合は、アカウント設定画面内 [認証メール再送信]から再度行ってください。**

- ・ メール認証が完了し、認証済みのマーク  が表示されたらメールアドレスの追加完了です。

- ※ **各発行者に登録された情報は、ここで追加したメールアドレスと連動していません。新たに追加したメールアドレスでオープンバッジを受領したい場合は、各発行者にメールアドレスの変更の旨をご連絡ください。**

② メールアドレスを削除する

アカウント設定画面からメールアドレスの削除ができます。**ウォレット作成時に使用したメールアドレスを削除したい場合はアカウントを削除してください。**

- ・ メールアドレス欄のメニューバー  から[メール削除]ボタンをクリック。
- ・ ポップアップメッセージが表示されます。問題なければ[削除]をクリック。削除をやめる場合は、[キャンセル]ボタンをクリック。
- ・ 削除成功の場合は、リストからメールアドレスが消えます。

- ※ **削除したメールアドレスで受領したデジタル証明書は画面に表示されません。**

3.4 アカウントを統合する

アカウント設定画面から、アカウント統合ができます。

- ・ [統合したいアカウント登録]をクリック。統合したいアカウントにご登録のメールアドレスとパスワードを入力してください。



- ・ 統合したいアカウントに紐づくメールアドレス宛に、確認コード案内メールが届きます。メール本文にある 6 桁の確認コードを入力してください。※**メール認証の有効時間は 5 分です。**



バッジ一覧

 アカウント設定

 パスワード変更

 お知らせ設定

 プロフィール

アカウント統合

メール本文にある確認コードをご入力ください。

確認コード *

- ・最終確認後、[アカウント統合]ボタンをクリックすると、アカウント統合は完了です。

4. デジタル証書

デジタル証書の受領、提出、PDF ダウンロード、外部検証についてご説明します。

4.1 デジタル証書を受領する

デジタル証書の取得条件を満たすと、発行者よりメールが送信されます。

送信元	OpenBadge<noreply@openbadge-global.com>
件名	(発行者名) から (証書名) 発行のお知らせ

本文内に記載されている手順にしたがってデジタル証書を受領してください。

【発行のお知らせメール画面】

山田太郎 様

発行者名

より、

証書名

発行を完了しまし

た。

発行日：2024/06/11

事前に

発行者名

よりご案内いたしました通り、

証書の確認、提出には、アカウントの作成が必要です。

※すでにこのメールアドレスでアカウントをお持ちの方は、ログイン画面を表示します。

[ログイン/アカウントの作成に進む](#)

ボタンがクリックできない場合は以下のURLをご利用ください。

<https://www.openbadge-global.com/ns/portal/openbadge/login/>

アカウント作成方法、証書の活用方法は以下のページをご参照ください。

(提供元：株式会社LecoS)

https://www.lecos.co.jp/certificate_use/index.html

証書の内容、再発行などに関するご質問

発行者：

発行者連絡先：

発行者サイト：

※お問い合わせの際は、バッジ名、発行日、依頼者の氏名をお伝えください。

アカウント作成や利用方法に関するご質問

https://www.lecos.co.jp/contact_recipient/

株式会社LecoSの個人情報の取り扱いについて

<https://www.lecos.co.jp/privacy/>

※ 当メールは、配信専用の自動配信システムより送信しています。お問い合わせに関しましては、以下に記載されている問い合わせフォームからご連絡ください。当メールアドレスへ返信いただいても回答いたしかねますので、予めご了承ください。

©Copyrights 2023. All rights reserved

◆ 参考：メールが届かない場合

各種メールは、専用メール配信システムから配信されますが、受信側のメールサーバーやメールソフトのセキュリティ設定によっては、スパムメールとして扱われてしまい、メールが届かないというケースがあります。

メールが届かない場合は、以下をご確認ください。

① 迷惑メールフォルダをご確認ください

メールソフトの迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられてしまっている場合があります。迷惑メールフォルダは、設定によっては、振り分けたメールを一定期間後に自動的に削除してしまうケースもありますので、ご注意ください。

② メールソフトの「エンコード設定」をご確認ください

メールソフトの設定によっては、メールが文字化けを起こし、判読不能になることがあります。その際は受信メールの「エンコード」を変更してください。

4.2 （初回のみ）アカウントを作成する

はじめてデジタル証書を受領する場合は、オープンバッジウォレットのアカウント作成が必要です。アカウント登録方法は、[「1.1 新規アカウント登録」](#)～[「1.2 メール認証」](#)を参照してください。

4.3 デジタル証書を提出する

デジタル証書を受領すると、ウォレット上の[証書一覧]に表示されます。

提出したいデジタル証書の URL を共有すると、第三者が閲覧できる公開ページにデジタル証書が表示されます。デジタル証書を第三者に提出する際にご活用ください。

※ ウォレットの操作については、[「3.1 トップページ」](#)を参照。



項目	説明
① 証明書名	デジタル証明書の名前が表示されます。
② 発行者・発行日	デジタル証明書を発行した団体の名前と発行した日付が表示されます。
③ デジタル証明書	発行されたデジタル証明書です。
④ 検証	デジタル証明書の真正性を検証します。詳細は「 4.1.5 ブロックチェーン情報と照合する（デジタル証明書を外部検証） 」を参照。

4.4 PDF をダウンロードする

受領したデジタル証明書の PDF をダウンロードできます。

ウォレットから対象のデジタル証明書の右側にある[PDF]ボタンをクリックするとダウンロードできます。

4.5 ブロックチェーン情報と照合する（デジタル証書を外部検証）

ウォレットから対象のデジタル証書の右側にある[検証]ボタンをクリックすると、ブロックチェーンの仕組みを利用して、ブロックチェーン上の情報と照合する検証ができます。これにより、デジタル証書を共有された第三者は、改ざん等の不正がされていないか確認ができます。

以下の画面がブロックチェーン上での検証結果を表す画面です。

【ブロックチェーン検証画面】



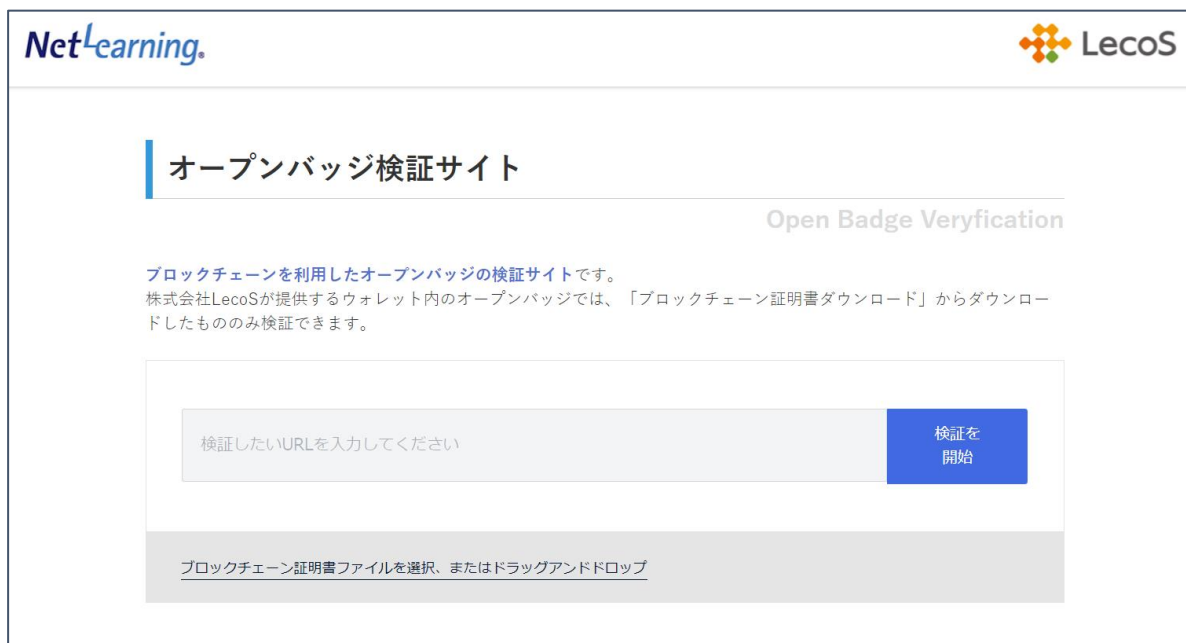
また、この検証には BlockCerts.org が提供している標準規格を採用しています。検証結果を閉じると、BlockCerts 証明書が表示されます。

◆ 参考：その他検証方法（ブロックチェーン利用時）

ブロックチェーンを利用したデジタル証書の場合、株式会社ネットラーニングが提供するブロックチェーン検証サイトでも検証ができます。

・ オープンバッジ検証サイト

<https://www.netlearning.co.jp/openbadge/verify.html>



「証書一覧」画面内の該当する証書の[提出]ボタンをクリックし、「ブロックチェーン証明書」欄[ダウンロード]ボタンから取得した json ファイルをテキストボックスにドロップすると検証が始まります。